

自己評価シート【平町児童館】

1、福祉サービスの基本方針と組織

1-1 理念・基本方針

1-1-1 (1) 理念、基本方針が明文化（児童館内の文書や広報媒体（パンフレット、ホームページ等））され周知が図られている。	
【判断基準】 (a) 児童館の理念、基本方針が適切に明文化されており、職員、利用者等への周知が図られている。 (b) 児童館の理念、基本方針が明文化されているが、内容や周知が十分ではない。 (c) 児童館の理念、基本方針の明文化や職員、利用者等への周知がされていない。	
【自己評価】	実践例（取組や記録等）
<input checked="" type="checkbox"/> a)、 <input type="checkbox"/> b)、 <input type="checkbox"/> c)	職員研修を行い、児童館理念・基本方針への理解を深めるため、研鑽をしている。利用者に理解しやすい文章を使い、各所に掲示をしています。 1階にも理念、方針を掲示しています。
1-1-2 (2) 理念、基本方針の確立・周知について	
良いと思う点	改善が必要だと思う点
理念や基本方針を確認し、児童館の運営やイベントの企画をしています。理念と基本方針のどの部分に紐づけて運営をすればよいのか考え、職員で共有をしています。利用者に分かりやすいよう、児童館がどのような場所であるのか児童健全育成推進財団が出している文章を用い、掲示を定期的に更新しています。	理念・基本方針に記載されているが、まだ実施できていない事項に関して、どのように取り組めば良いのかを職員全体で考え、実施していきます。

2、児童館の活動に関する事項

2-1 児童館の理念・目的及び施設特性

2-1-1 (1) 児童館ガイドライン、目黒区児童館運営指針に示された児童館の理念と目的を、自館の基本理念や基本方針等に盛り込んでいる。	
【判断基準】 (a) 児童館ガイドライン、目黒区児童館運営指針に示された児童館の理念と目的を、自館の基本理念や基本方針等に盛り込んでいる。 (b) 児童館ガイドライン、目黒区児童館運営指針に示された児童館の理念と目的を、自館の基本理念や基本方針等に盛り込んでいるが、十分ではない。 (c) 児童館ガイドライン、目黒区児童館運営指針に示された児童館の理念と目的を、自館の基本理念や基本方針等に盛り込んでいない。	

【自己評価】	実践例（取り組みや記録等）	
<input checked="" type="checkbox"/> a)、 <input type="checkbox"/> b)、 <input type="checkbox"/> c)	児童館の施設特性を活かせるよう、地域の方と密に連携をとり、良好な関係性を築けています。保育園や中学校やグループホームとの連携も行っています。乳幼児と中高生世代等との触れ合い体験の取り組みや地域の健全育成の環境づくりに貢献できていると考えています。	
2-1-(2)		
児童館ガイドライン、目黒区児童館運営指針に示された児童館の施設特性を発揮している。		
【判断基準】		
(a) 児童館の施設特性を発揮している。		
(b) 児童館の施設特性を発揮しているが、十分ではない。		
(c) 児童館の施設特性を発揮していない。		
【自己評価】	実践例（取り組みや記録等）	
<input checked="" type="checkbox"/> a)、 <input type="checkbox"/> b)、 <input type="checkbox"/> c)	活動の場を館内だけでなく、地域に広げています。住区センター・近隣保育園・近隣小中高・老人ホーム・グループホームなどの方の協力を得て、運営を行っています。地域全体が子どもたちの居場所になれるよう、様々な取り組みを行っています。	
2-1-(3)		
子どもの権利擁護に関する取組が徹底されている。		
【判断基準】		
(a) 子どもの権利擁護に関する取組が徹底されている。		
(b) -		
(c) 子どもの権利擁護に関する取組が十分ではない。		
【自己評価】	実践例（取り組みや記録等）	
<input checked="" type="checkbox"/> a)、 <input type="checkbox"/> b)、 <input type="checkbox"/> c)	児童館利用している児童と、こどもの権利条約に関する掲示を作成し飾ったり、児童憲章をトイレの個室に掲示したりし、利用者の方にもご理解いただけるようにしています。また、こどもとの会議でもこどもの権利について議題で取り上げ、互いに尊重し合えるよう会議も行っています。	
2-1-(4)		
児童館の理念・目的及び施設特性について		
良いと思う点	改善が必要だと思う点	
施設特性が明文化されたことにより、地域との協力の必要性を職員で共有することができています。	施設が2住区の境目にあるため、両住区との関わりが必要です。両住区との円滑な関係づくりが継続してできるよう、丁寧な関わりを続けていきたいです。	

2-2 遊びによる子どもの育成

2-2- (1)	
子どもの発達の特徴や発達過程を理解し、一人ひとりの心身の状態を把握して子どもの育成を行っている。	
【判断基準】	
(a) 子どもの発達の特徴や発達過程を理解し、一人ひとりの心身の状態を把握して子どもの育成を行っている。	
(b) 子どもの発達の特徴や発達過程を理解し、一人ひとりの心身の状態を把握して子どもの育成を行っているが、十分ではない。	
(c) 子どもの発達の特徴や発達過程を理解していない。	
【自己評価】	実践例（取り組みや記録等）
<input checked="" type="checkbox"/> a)、 <input type="checkbox"/> b)、 <input type="checkbox"/> c)	子どもの個性や心身の状態を把握するため、利用児童の個人記録を作成し、全職員で共有を図っています。個性や家庭の状況を把握し、子どもたちに寄り添えるよう、努めています。また、学校や関係機関と連携し、児童館が利用者にとって居心地の良い場所になれるよう環境設定にも力を入れています。
2-2- (2)	
子どもが自ら遊びを作り出したり遊びを選択したりできるようにしている。	
【判断基準】	
(a) 子どもが自ら遊びを作り出したり遊びを選択したりできるようにしている。	
(b) 子どもが自ら遊びを作り出したり遊びを選択したりできるようにしているが、十分ではない。	
(c) 子どもが自ら遊びを作り出したり遊びを選択したりできるようにしていない。	
【自己評価】	実践例（取り組みや記録等）
<input checked="" type="checkbox"/> a)、 <input type="checkbox"/> b)、 <input type="checkbox"/> c)	児童館運営やイベント運営はこどもが主になって行っています。遊びのスケジュール構成はこども会議で決定し、遊びに関してはその場にいる児童が何をして遊ぶのか、様々な遊びの中から選択し、アレンジをしながら遊ぶことができます。
2-2- (3)	
子ども同士が同年齢や異年齢の集団を形成して、様々な活動に自発的に取り組めるように援助している。	
【判断基準】	
(a) 子ども同士が同年齢や異年齢の集団を形成して、様々な活動に自発的に取り組めるように援助している。	
(b) 子ども同士が同年齢や異年齢の集団を形成して、様々な活動に自発的に取り組めるように援助しているが、十分ではない。	
(c) 子ども同士が同年齢や異年齢の集団を形成して、様々な活動に自発的に取り組めるような援助を行っていない。	
【自己評価】	実践例（取り組みや記録等）

<input checked="" type="checkbox"/> a)、 <input type="checkbox"/> b)、 <input type="checkbox"/> c)	<p>イベントや日常の活動の中で、乳幼児と小中高生(ぷち JUMP-JAM・おはなしタイム等)、小学生と中高生が関われる機会(様々なイベント・日常の遊びの中・こども会議等)を作り、提供をしています。こどもたちから交流の希望が出た際は、どのようにしたら実施できるのかを、こどもたちとともに考え、実施しています。</p>
<p>2-2-(4) 遊びによる子どもの育成について</p>	
<p>良いと思う点</p>	<p>改善が必要だと思う点</p>
<p>児童が企画し、イベントなどを行っており自主性や主体性を伸ばす機会になっている。あそびの中でも年齢に関係なくあそび、その中から発展したものが企画となり実施までつなげています。</p>	<p>児童館利用の年齢幅(小学生から中高生まで)が同じ時間帯にいるからこそ発生してしまうトラブルもあるため、過ごしやすい環境を作ることが必要です。</p> <p>職員と児童の関係性(距離)の差が出ている。個人、集団での関わり方をもう一度大切にしていける必要があります。</p>

2-3 児童館の安全管理

<p>2-3-(1) 緊急時(事故、感染症の発生時など)の対応など利用者の安全確保のための体制が整備されている。</p>	
<p>【判断基準】</p> <p>(a) 利用者の安全確保のために、体制が整備され機能している。</p> <p>(b) 利用者の安全確保のために、体制が整備されているが、十分に機能していない。</p> <p>(c) 利用者の安全確保のために、体制が整備されていない。</p>	
<p>【自己評価】</p>	<p>実践例(取り組みや記録等)</p>
<p><input type="checkbox"/>a)、<input checked="" type="checkbox"/>b)、<input type="checkbox"/>c)</p>	<p>避難訓練(火災・地震・防犯含む)を毎月実施。階段の、「のぼり」、「くだり」の印を貼り、線を引き階段での出会いがしら事故防止に努めている。あそびの中でも怪我が発生しないよう言葉がけも行っている。</p> <p>怪我発生時の際、内線子機を使い職員の応援など体制を整えて対応中です。</p>
<p>2-3-(2) 利用者の安全確保のためにリスクを把握し対策を実行している。</p>	
<p>【判断基準】</p> <p>(a) 利用者の安全を脅かす事例を組織として収集し、要員分析と対応策の検討を行い実行している。</p> <p>(b) 利用者の安全を脅かす事例を組織として収集しているが、要員分析と対応策の検討が十分でない。</p> <p>(c) 利用者の安全を脅かす事例を組織として収集していない。</p>	
<p>【自己評価】</p>	<p>実践例(取り組みや記録等)</p>

<input type="checkbox"/> a)、 <input checked="" type="checkbox"/> b)、 <input type="checkbox"/> c)	日々の館内消毒、乳幼児遊具の使用後の消毒を実施。その際に、破損などを点検実施。アレルギー対応児（アルコール消毒不可の児童も含む）をファイリングし保管しています。
--	--